

テーマ（提案1）

カイゼンの全国大会に参加し、TTP（徹底的にパクリ）しましょ！！！！

◆提案に至った理由

平成18年度から「苫小牧市改革・改善提案（R&I2006）」がスタートし、まもなく10年目を迎えようとしています。奇しくもその同時期、山形県山形市で自治体の「第1回全国都市改善改革実践事例発表会（全国大会）」が始まりました。この大会は毎年3月に開催され、今年度は平成27年3月27日（金）にものづくりの街で有名な新潟県三条市で行われます。「元気の種コレクション」の札幌市も第1回目から毎年参加している常連さんです。また、昨年度は福岡県福岡市で開催し、33自治体が発表会に参加、全国各地から600名もの人が集まりました。そして、自治体のカイゼンは海を越え、国際協力機構（JICA）の支援によりバングラデシュの行政官も参加されました（今回の三条市にも参加する予定です）。

《参加の意義》

前回の全国大会に参加して感じたことは、この大会は各自治体の優秀事例を一堂に集め発表する場であり、全国規模の改善情報を知ることができ、その事例を本市においても共有できれば、さまざまな部署で業務に活かすことができるということです（優秀事例を苫小牧 version にリメイクし、さらに良いものができる可能性もあります）。個人としても、ほかの参加者との対話で様々なことに「気づき」、自治体同士のネットワークも広がる。計り知れない「経験」と「つながり」を得ることができます。これは一時のものではなく、これからの公務員人生において、永きにわたり続くものです。

また、この大会に参加することにより、全国の自治体と互いに切磋琢磨し、競い合うことになるため、職員の資質の向上や今後のR&Iの進展に必ず寄与するものと考えております。

◆内容及び効果

○内容

まずは、実際に目で見て雰囲気などを感じる事が重要だと思っておりますので、今年度はR&I2014の最優秀者と担当部署の2名が全国大会の三条市へ業務視察を行い、実際にどのようなことが行われているのかなどを確認して、平成27年度の第10回全国大会への参加有無の検討材料にします。

○効果（提案に至った理由と重複するため省略します。）

○必要な所要額 旅費 66,300円（試算）×2名

◆推薦者コメント

全国大会ということで、事例の中には本市においても導入することが可能で効果を期待できるものもあるかと思われれます。大会に出場することで全国規模の柔軟な発想に間近に触れることができ、また視野も広がり今後の業務（改善）に活かすことが可能と考えます。